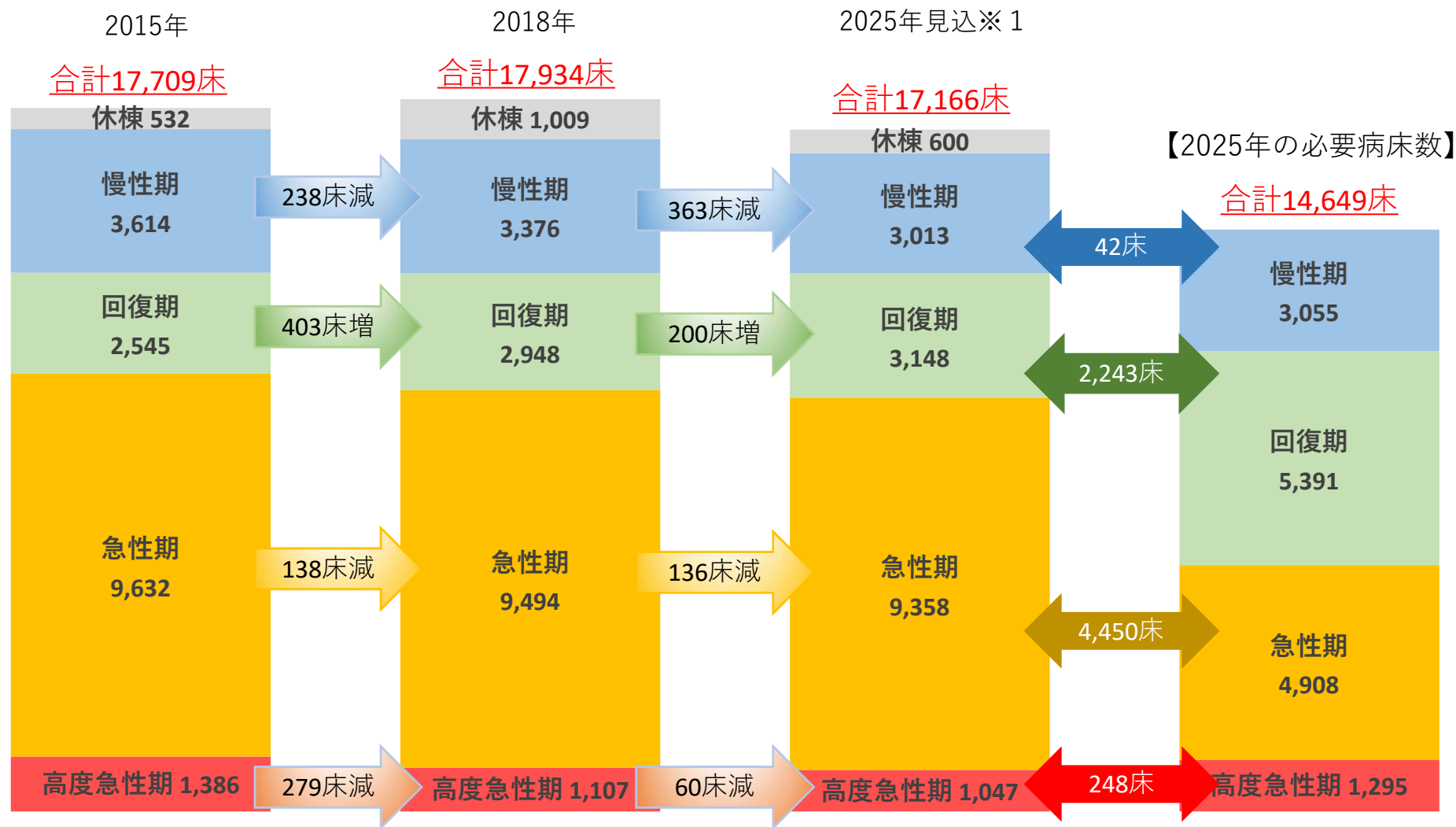


## 病床機能ごとの病床数の推移（県全体）

- 2015年と2018年の病床数を病床機能ごとに比べると、高度急性期が**279床**減少、急性期が**138床**減少、回復期が**403床**増加、慢性期が**238床**減少した。
- 2025年見込の急性期の病床数は**9,358床**であり、大分県地域医療構想における2025年の必要病床数と比べ**4,450床**の開きがある。一方で、回復期については**2,243床**不足しており、急性期等からの転換を進める必要がある。

【2015年度病床機能報告】

【2018年度病床機能報告】



※1：2018年度病床機能報告において報告された、2025年7月1日時点の予定病床数を集計

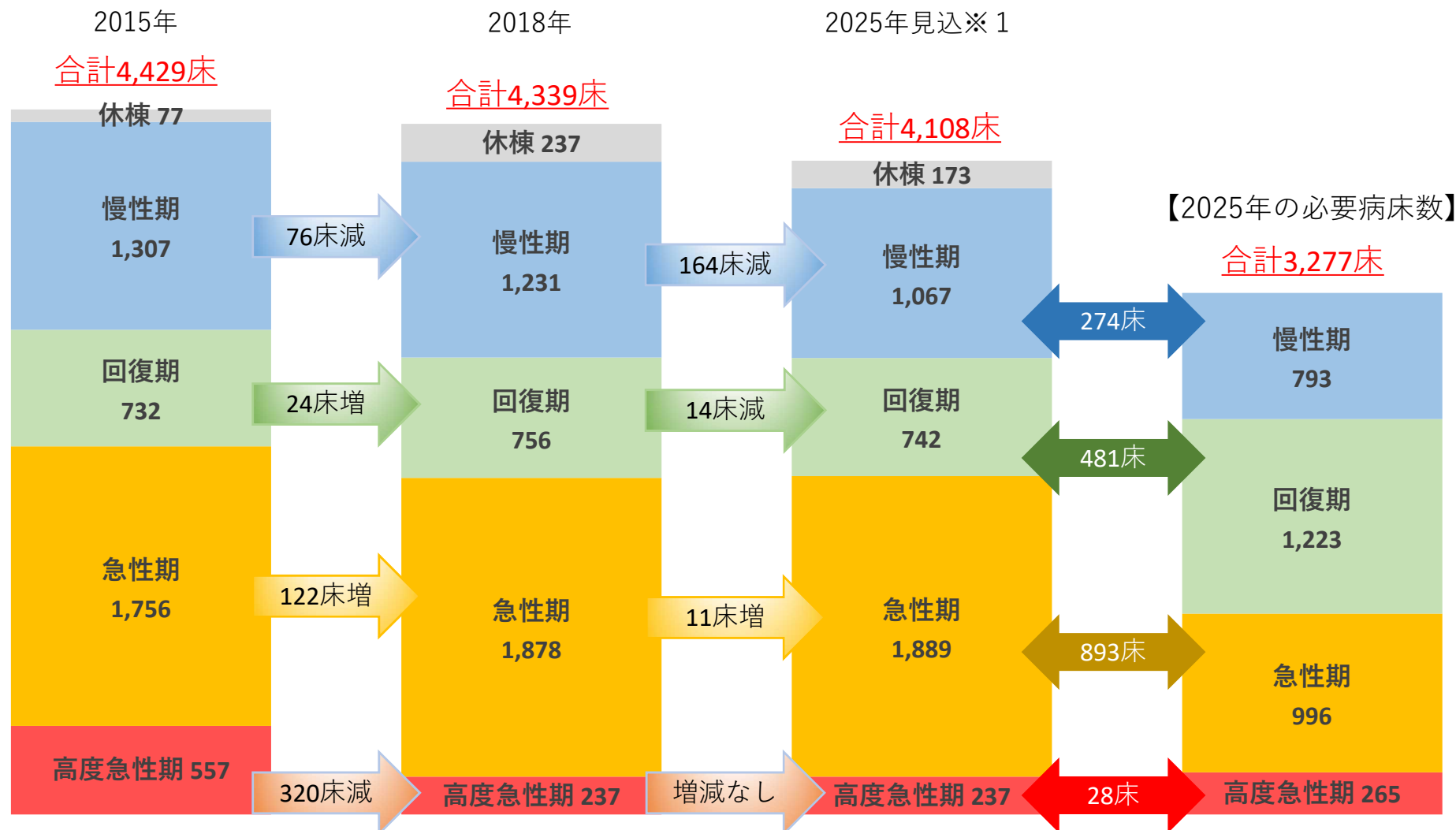
※2：対象医療機関数及び報告率が異なることから、年度間比較を行う際は留意が必要

## 病床機能ごとの病床数の推移（東部）

- 2015年と2018年の病床数を病床機能ごとに比べると、高度急性期が**320床**減少、急性期が**122床**増加、回復期が**24床**増加、慢性期が**76床**減少した。
- 2025年見込の急性期の病床数は**1,889床**であり、大分県地域医療構想における2025年の必要病床数と比べ**893床**の開きがある。一方で、回復期については**481床**不足しており、急性期等からの転換を進める必要がある。

【2015年度病床機能報告】

【2018年度病床機能報告】



※1：2018年度病床機能報告において報告された、2025年7月1日時点の予定病床数を集計

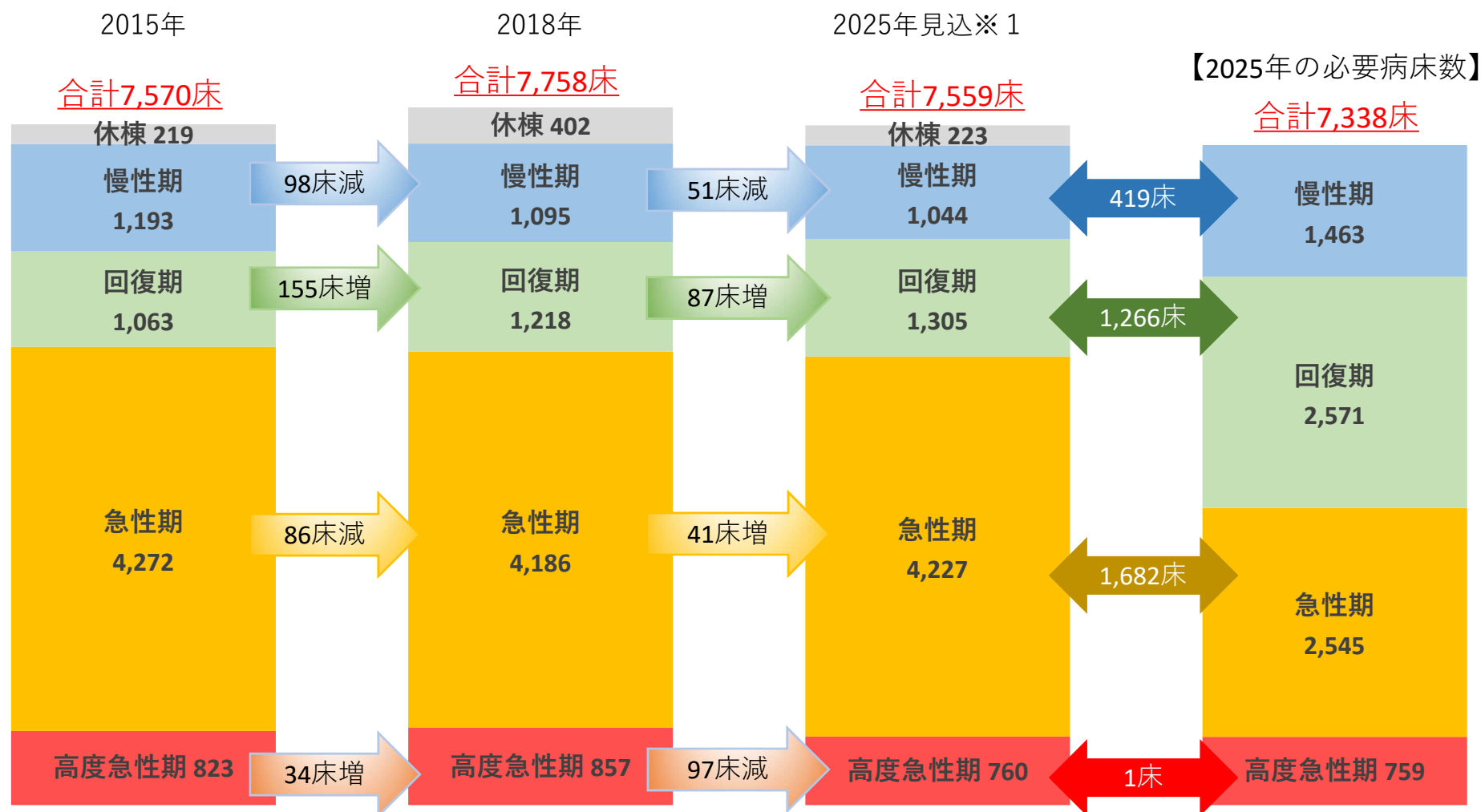
※2：対象医療機関数及び報告率が異なることから、年度間比較を行う際は留意が必要

## 病床機能ごとの病床数の推移（中部）

- 2015年と2018年の病床数を病床機能ごとに比べると、高度急性期が**34床**増加、急性期が**86床**減少、回復期が**155床**増加、慢性期が**98床**減少した。
- 2025年見込の急性期の病床数は**4,227床**であり、大分県地域医療構想における2025年の必要病床数と比べ**1,682床**の開きがある。一方で、回復期については**1,266床**、慢性期については**419床**不足しており、急性期等からの転換を進める必要がある。

### 【2015年度病床機能報告】

### 【2018年度病床機能報告】



※1：2018年度病床機能報告において報告された、2025年7月1日時点の予定病床数を集計

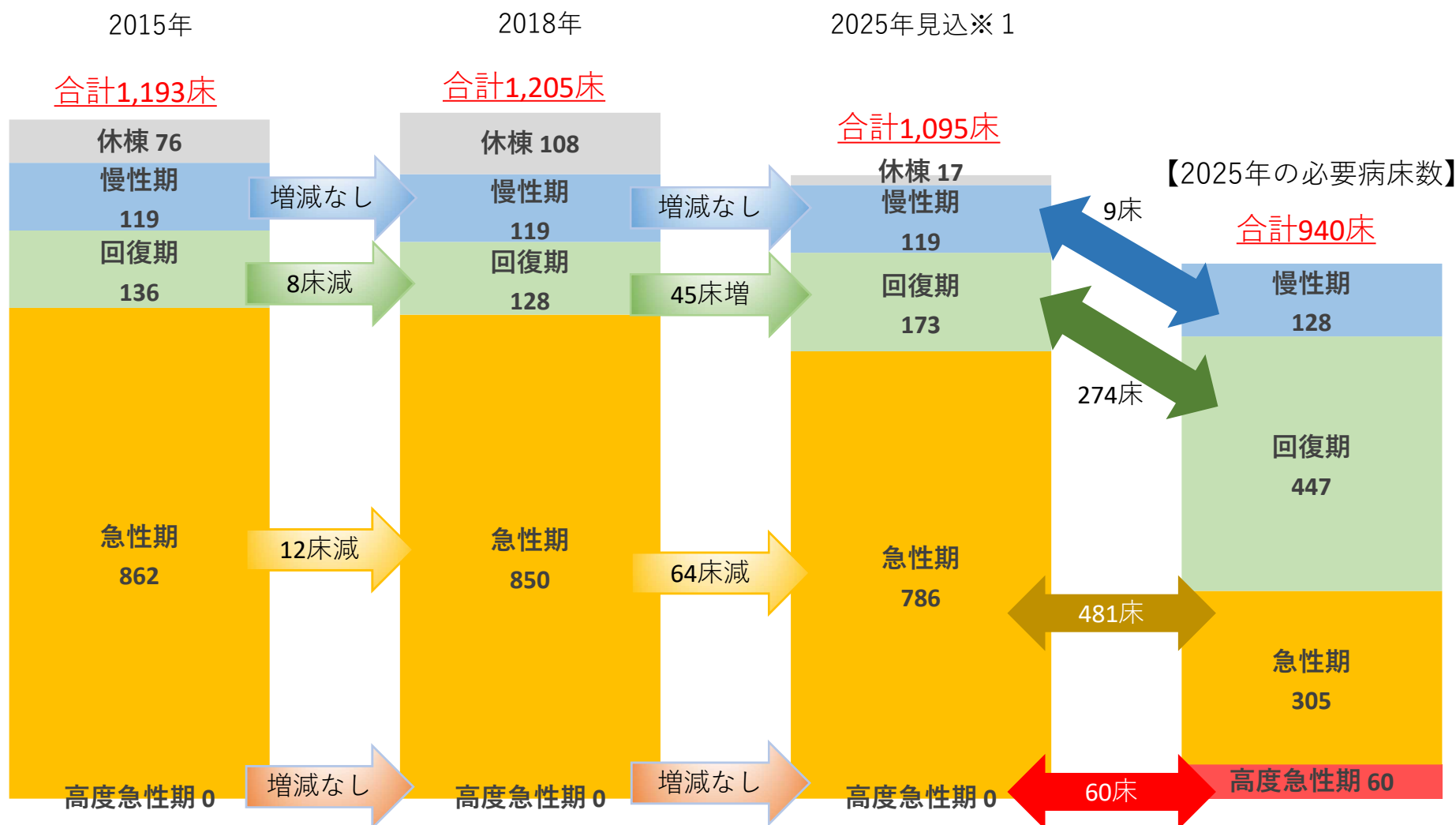
※2：対象医療機関数及び報告率が異なることから、年度間比較を行う際は留意が必要

# 病床機能ごとの病床数の推移（南部）

- 2015年と2018年の病床数を病床機能ごとに比べると、急性期が**12床**減少、回復期が**8床**減少し、高度急性期と慢性期の増減はなかった。
- 2025年見込の急性期の病床数は**786床**であり、大分県地域医療構想における2025年の必要病床数と比べ**481床**の開きがある。一方で、回復期については**274床**不足しており、急性期等からの転換を進める必要がある。

## 【2015年度病床機能報告】

## 【2018年度病床機能報告】



※1：2018年度病床機能報告において報告された、2025年7月1日時点の予定病床数を集計

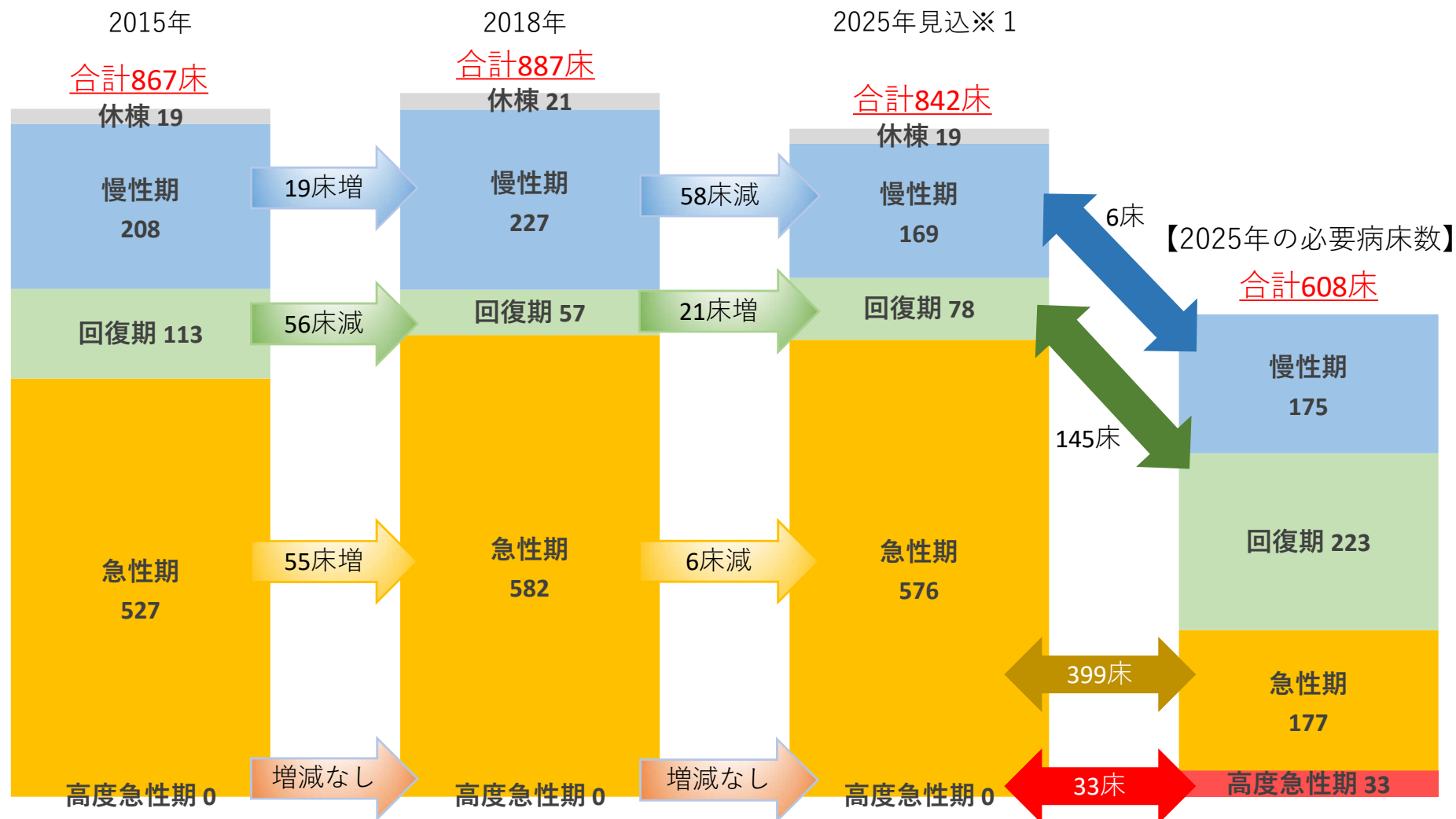
※2：対象医療機関数及び報告率が異なることから、年度間比較を行う際は留意が必要

# 病床機能ごとの病床数の推移（豊肥）

- 2015年と2018年の病床数を病床機能ごとに比べると、急性期が**55床**増加、回復期が**56床**減少、慢性期が**19床**増加、高度急性期の増加はなかった。
- 2025年見込の急性期の病床数は**576床**であり、大分県地域医療構想における2025年の必要病床数と比べ**399床**の開きがある。一方で、回復期については**145床**不足しており、急性期等からの転換を進める必要がある。

【2015年度病床機能報告】

【2018年度病床機能報告】



※1：2018年度病床機能報告において報告された、2025年7月1日時点の予定病床数を集計

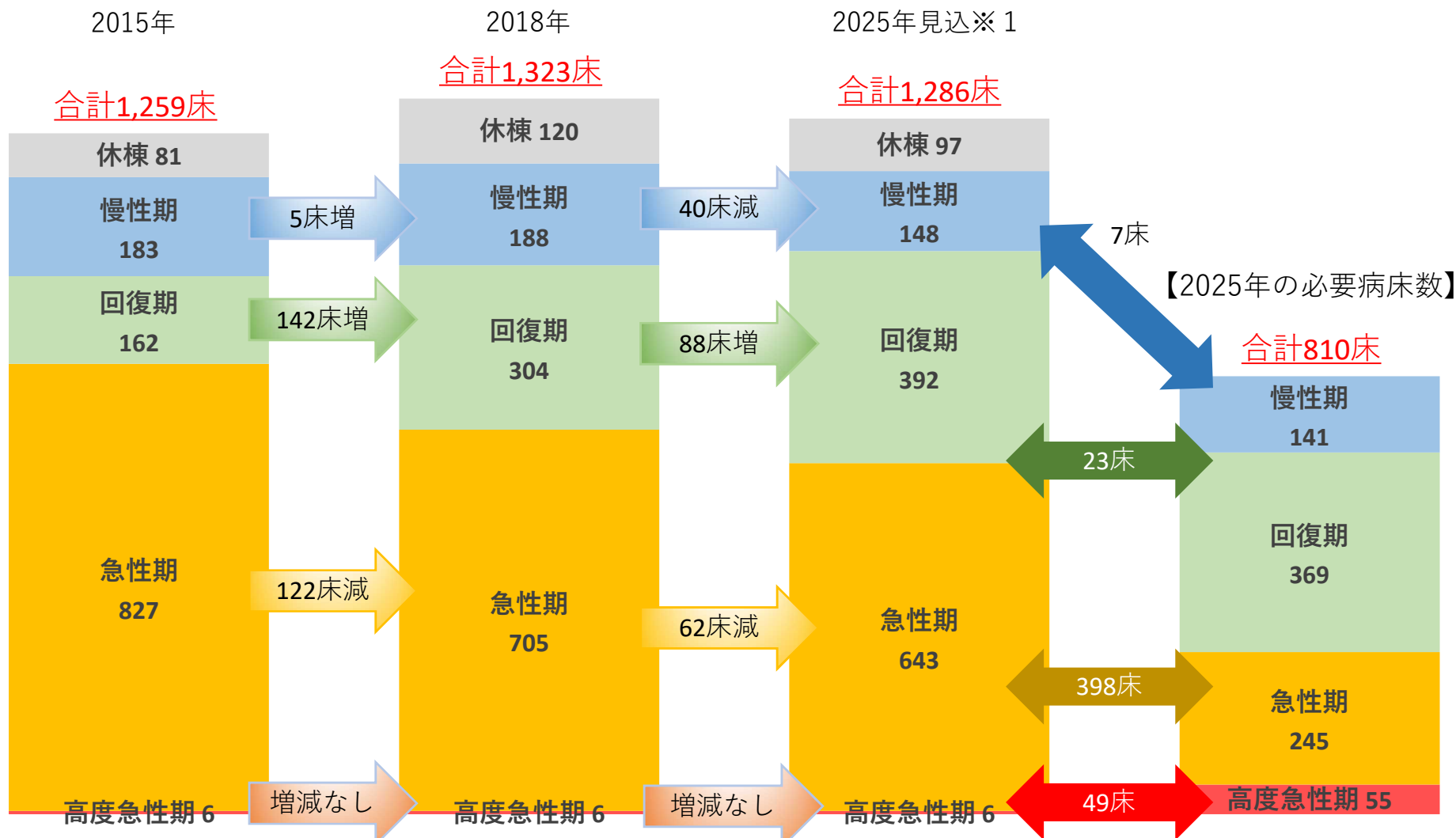
※2：対象医療機関数及び報告率が異なることから、年度間比較を行う際は留意が必要

# 病床機能ごとの病床数の推移（西部）

- 2015年と2018年の病床数を病床機能ごとに比べると、急性期が**122床**減少、回復期が**142床**増加、慢性期が**5床**増加し、高度急性期の増減はなかった。
- 回復期の病床数は2025年見込で**392床**となっており、大分県地域医療構想における2025年の必要病床数の**369床**に達する見込みである。

【2015年度病床機能報告】

【2018年度病床機能報告】



※1：2018年度病床機能報告において報告された、2025年7月1日時点の予定病床数を集計

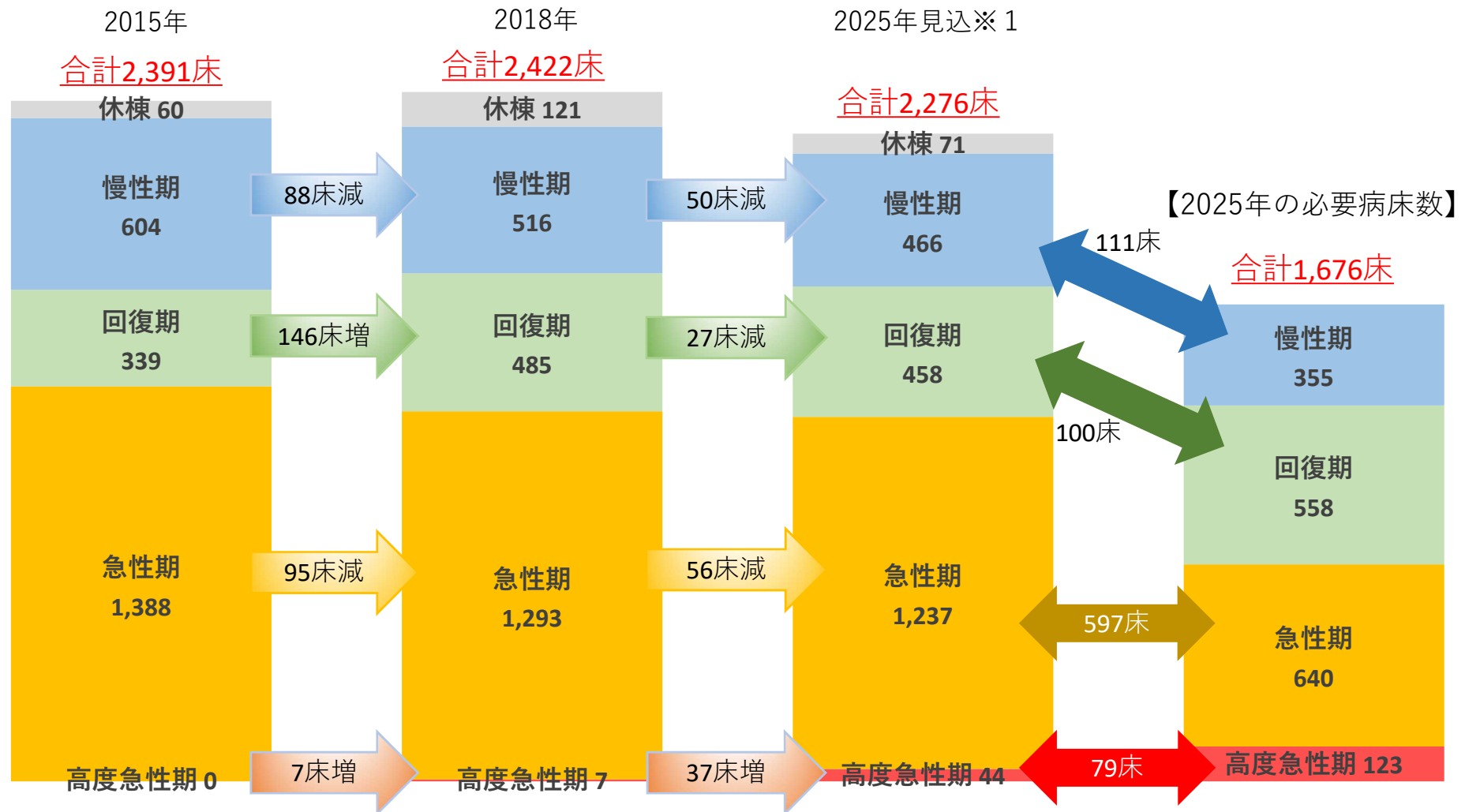
※2：対象医療機関数及び報告率が異なることから、年度間比較を行う際は留意が必要

# 病床機能ごとの病床数の推移（北部）

- 2015年と2018年の病床数を病床機能ごとに比べると、高度急性期が**7床**増加、急性期が**95床**減少、回復期が**146床**増加、慢性期が**88床**減少した。
- 2025年見込の急性期の病床数は**1,237床**であり、大分県地域医療構想における2025年の必要病床数と比べ**597床**の開きがある。一方で、回復期については**100床**不足しており、急性期等からの転換を進める必要がある。

【2015年度病床機能報告】

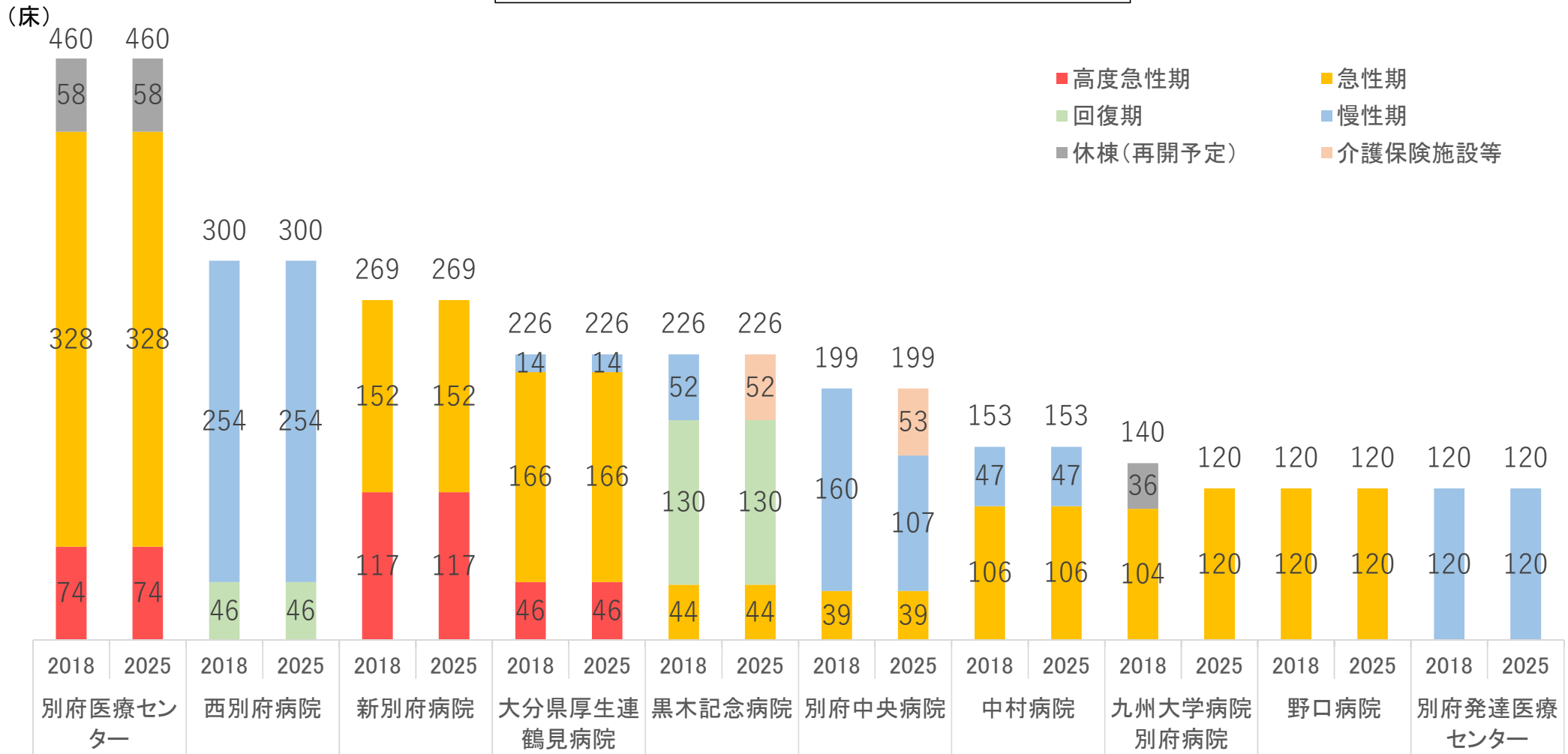
【2018年度病床機能報告】



※1：2018年度病床機能報告において報告された、2025年7月1日時点の予定病床数を集計

※2：対象医療機関数及び報告率が異なることから、年度間比較を行う際は留意が必要

【東部】2018年度病床機能報告結果（病院）



○黒木記念病院は2018年8月に病床数を174床に変更  
 (療養病床52床を介護医療院へ転換)

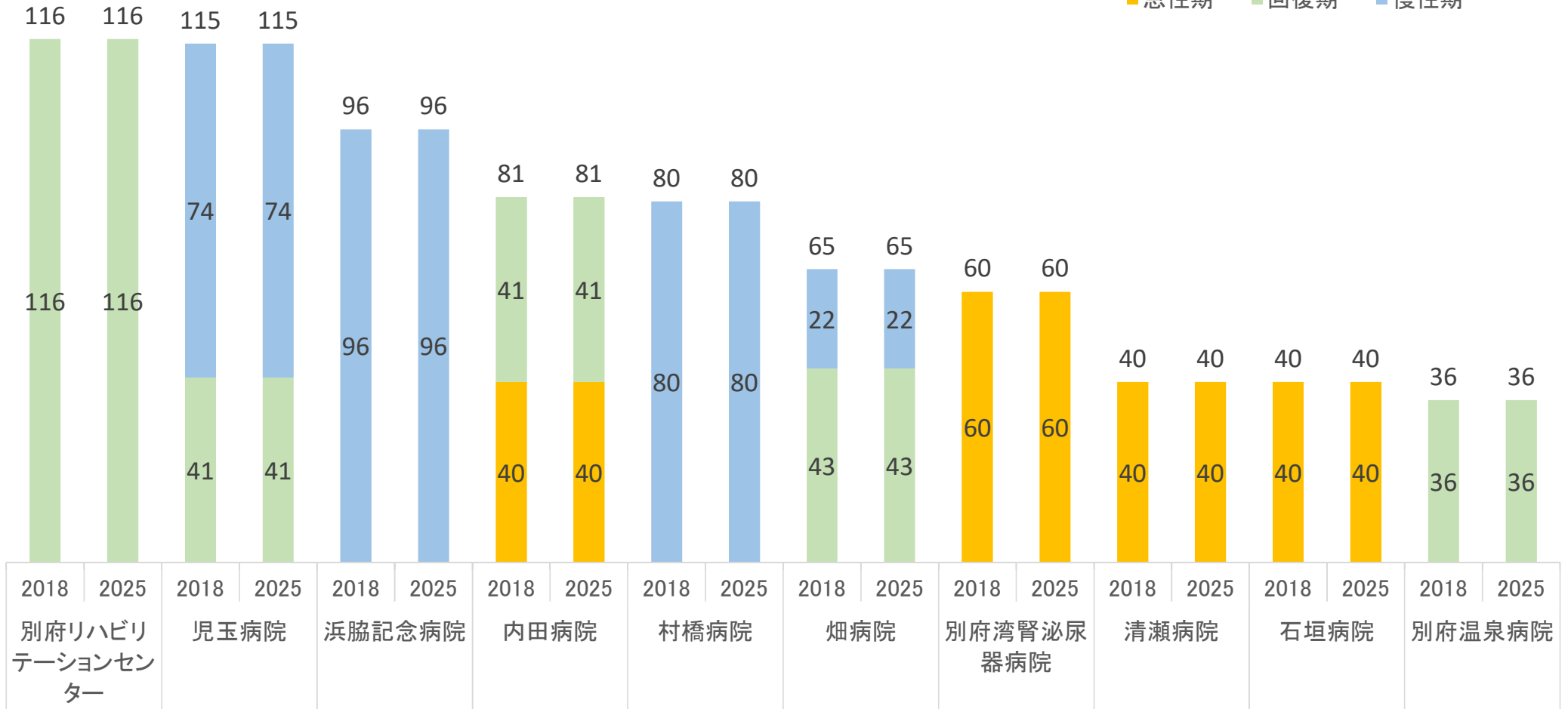
※2018:2018年7月1日時点の病床数  
 2025:2025年7月1日時点の予定病床数



【東部】2018年度病床機能報告結果（病院）

(床)

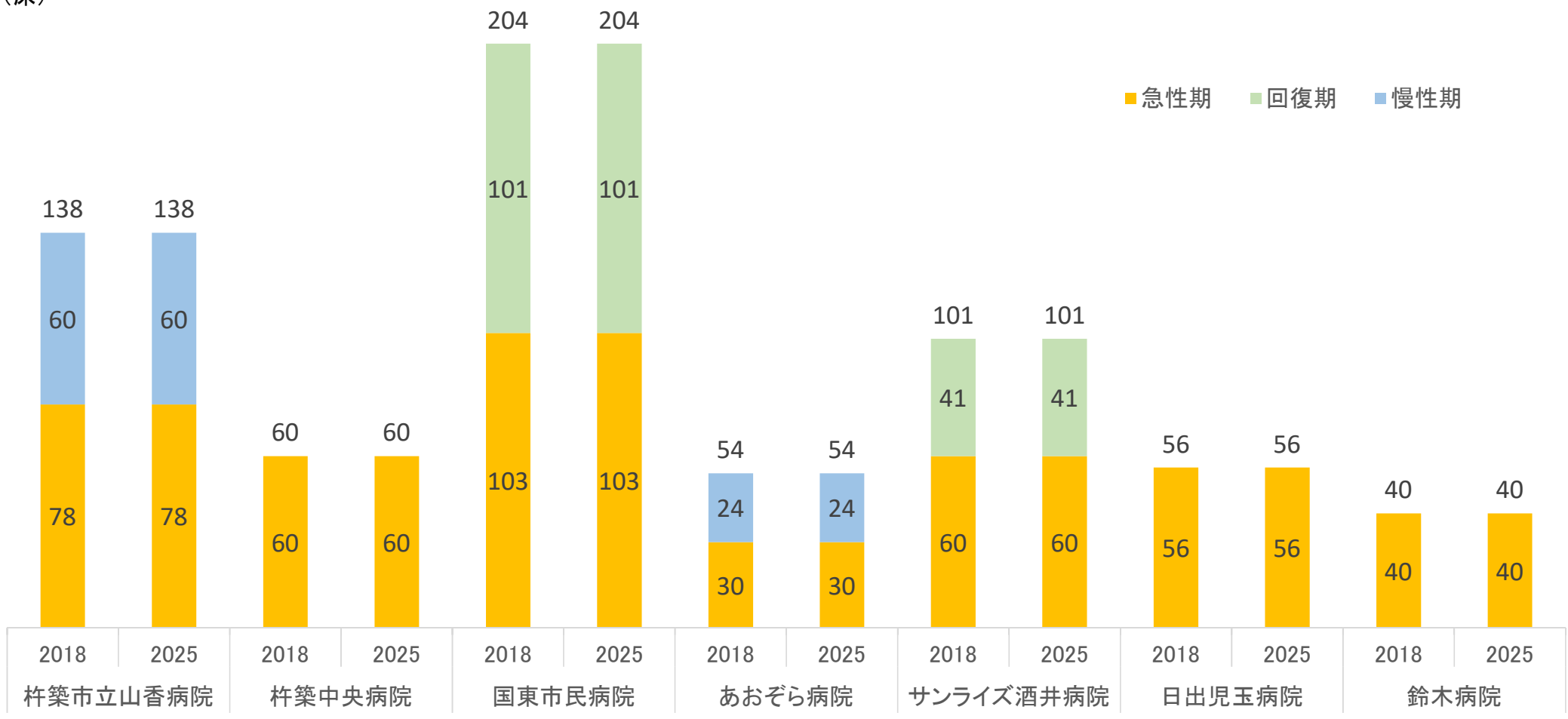
■急性期 ■回復期 ■慢性期



※2018:2018年7月1日時点の病床数  
2025:2025年7月1日時点の予定病床数

【東部】2018年度病床機能報告結果（病院）

（床）

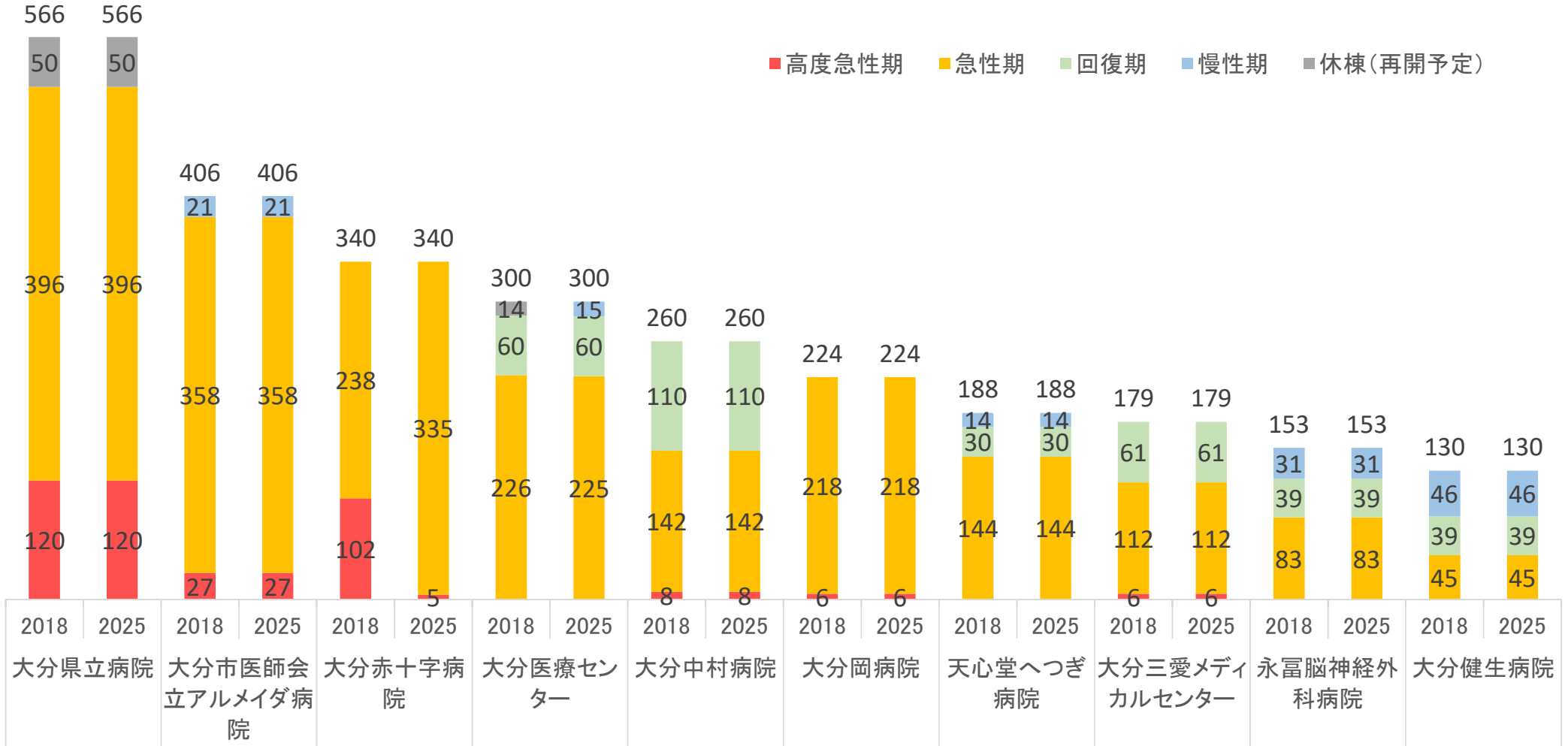


○サンライズ酒井病院は2018年10月に病床数を142床に変更  
 ※山口病院(41床)と統合

※2018:2018年7月1日時点の病床数  
 2025:2025年7月1日時点の予定病床数

【中部】2018年度病床機能報告結果（病院）

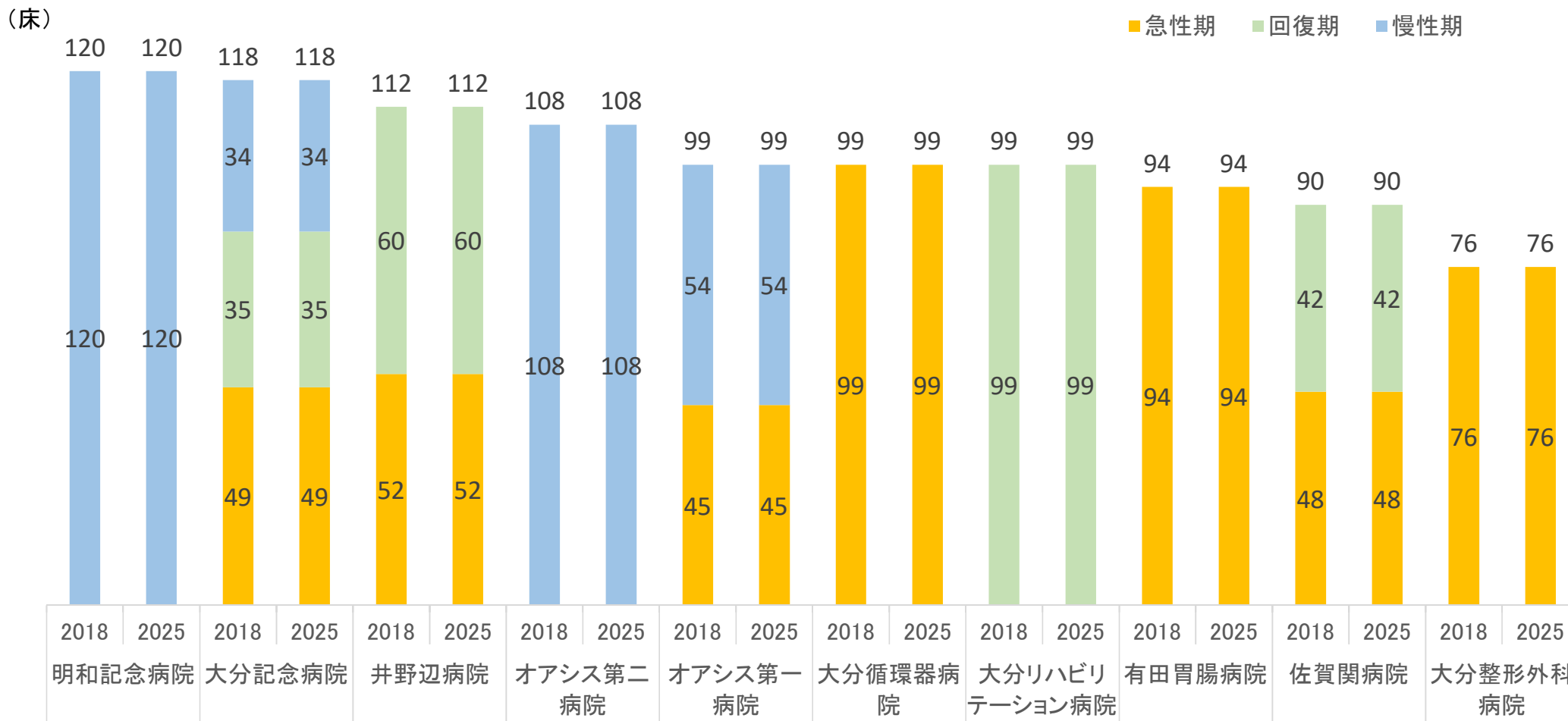
(床)



○大分三愛メディカルセンターは2019年6月に病床数を190床に変更  
 ※たばるクリニック(19床)から11床の病床を移転

※2018:2018年7月1日時点の病床数  
 2025:2025年7月1日時点の予定病床数

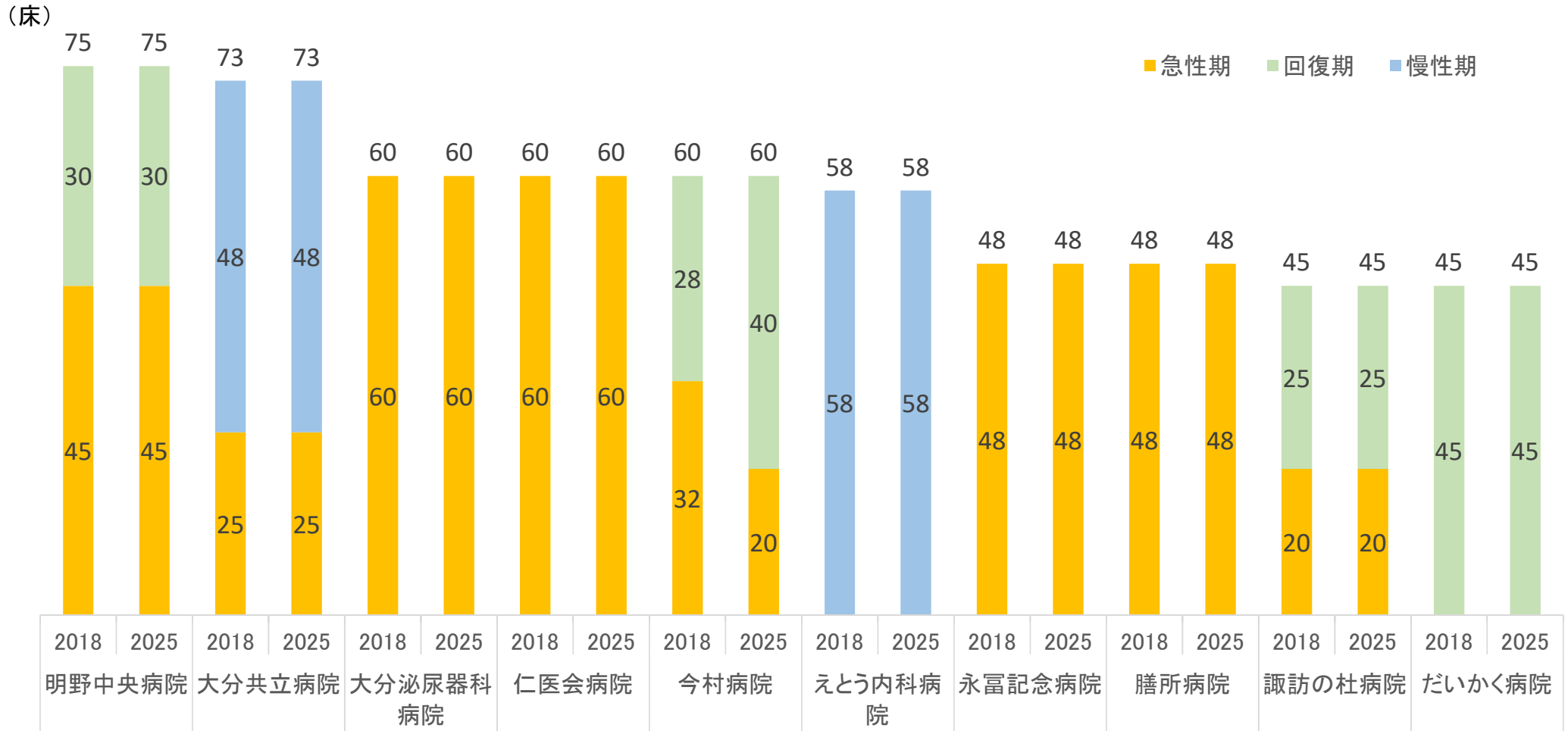
【中部】2018年度病床機能報告結果（病院）



○井野辺病院は2018年9月に病床数を119床に変更  
 ※井野辺府内クリニック(12床)から7床の病床を移転

※2018:2018年7月1日時点の病床数  
 2025:2025年7月1日時点の予定病床数

【中部】2018年度病床機能報告結果（病院）

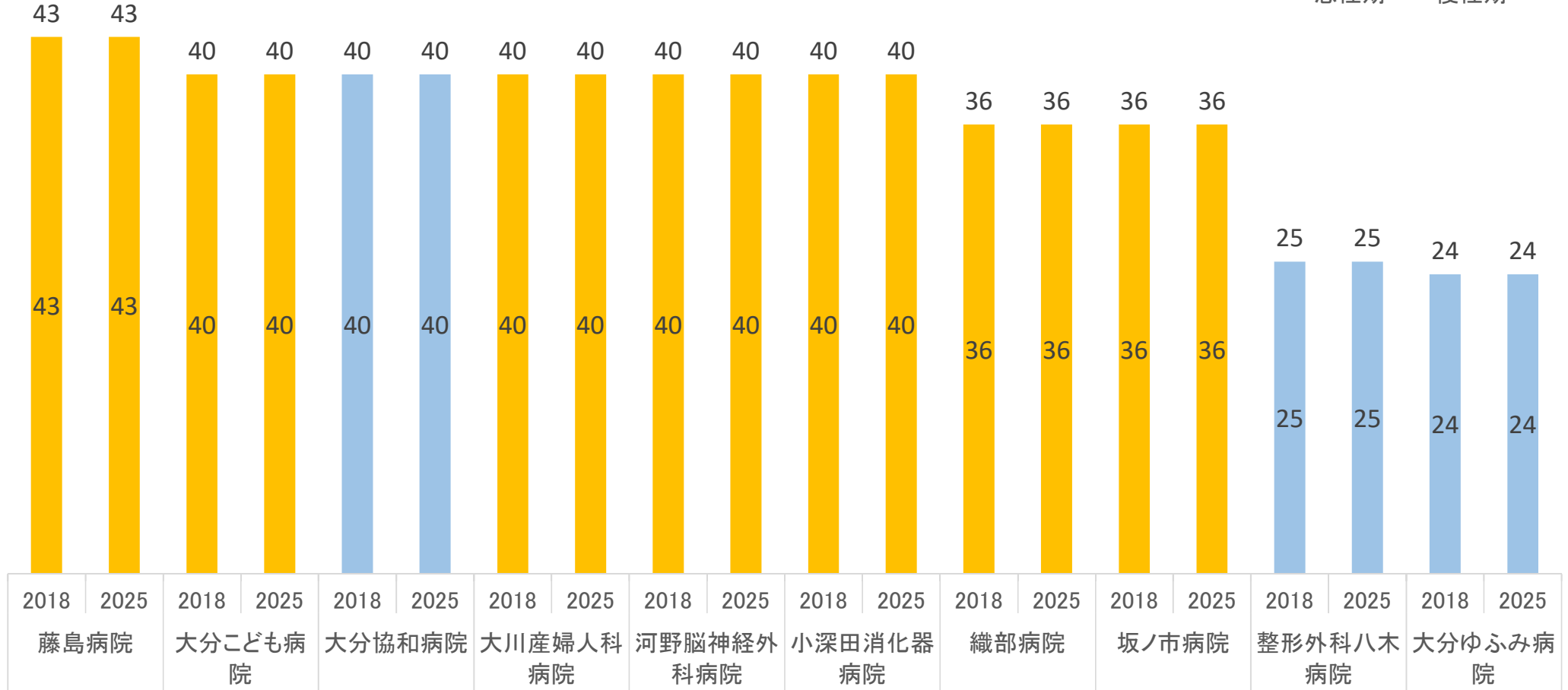


※2018:2018年7月1日時点の病床数  
2025:2025年7月1日時点の予定病床数

【中部】2018年度病床機能報告結果（病院）

(床)

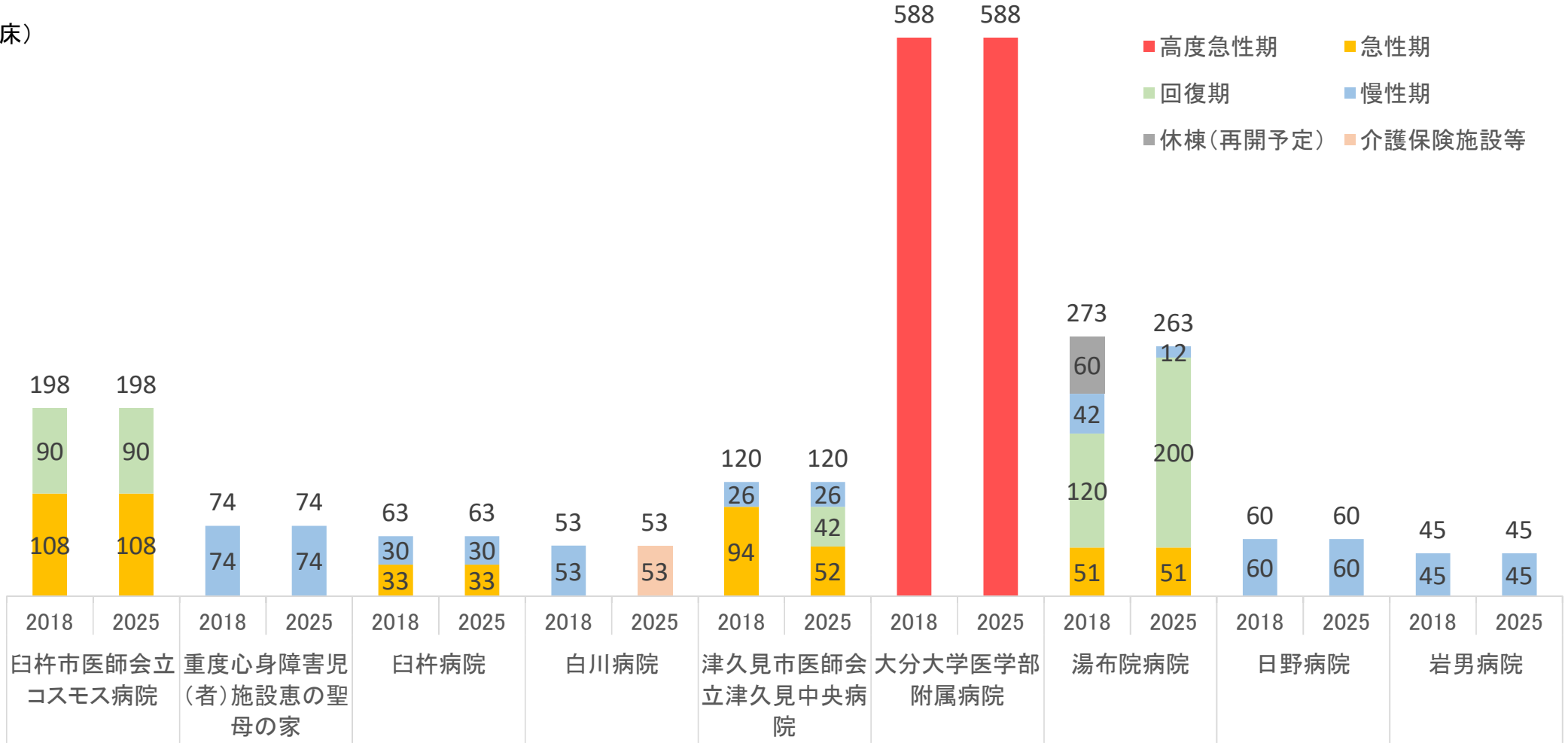
■急性期 ■慢性期



※2018:2018年7月1日時点の病床数  
2025:2025年7月1日時点の予定病床数

【中部】2018年度病床機能報告結果（病院）

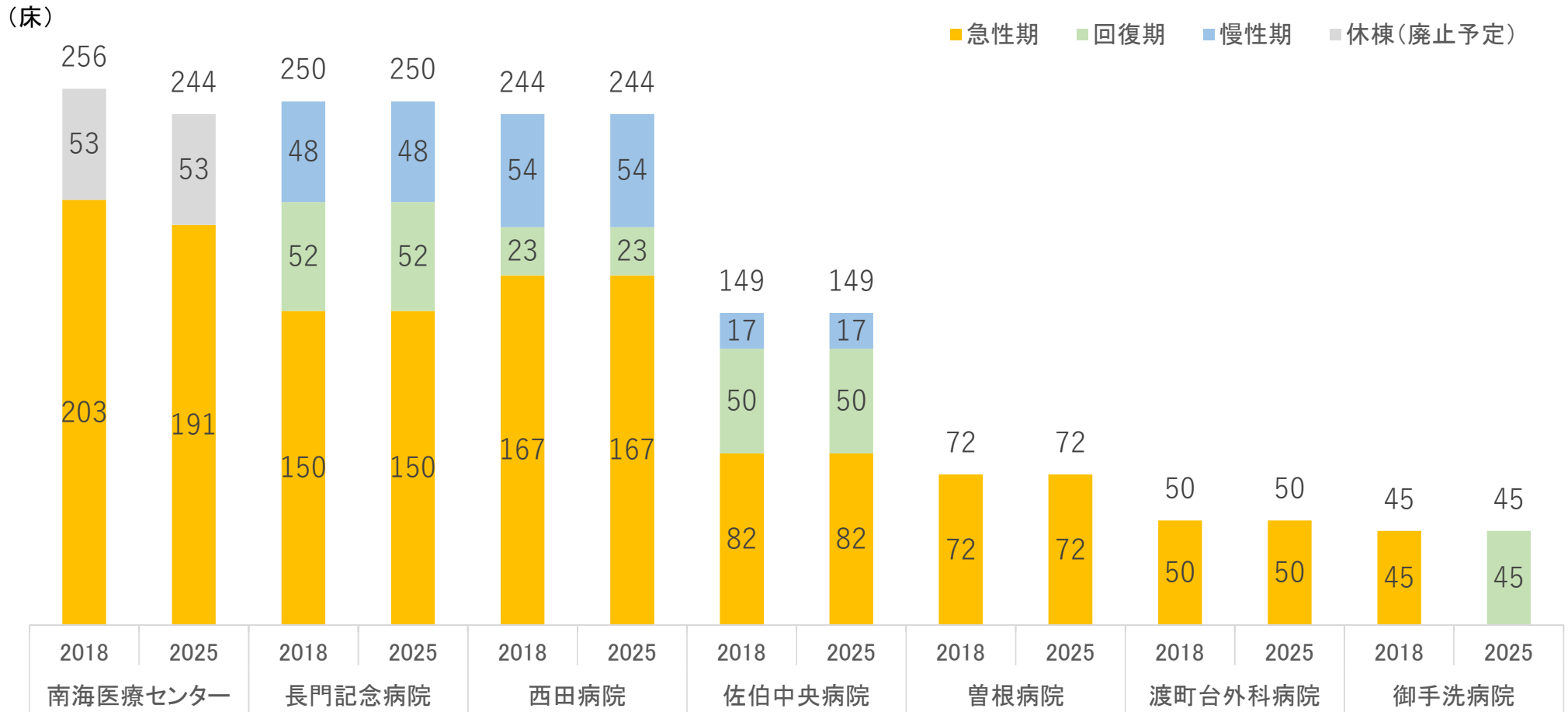
(床)



○臼杵市医師会立コスモス病院は2019年7月に病床数を194床に変更  
 ○湯布院病院は2019年4月に病床数を199床に変更

※2018: 2018年7月1日時点の病床数  
 2025: 2025年7月1日時点の予定病床数

【南部】2018年度病床機能報告結果（病院）

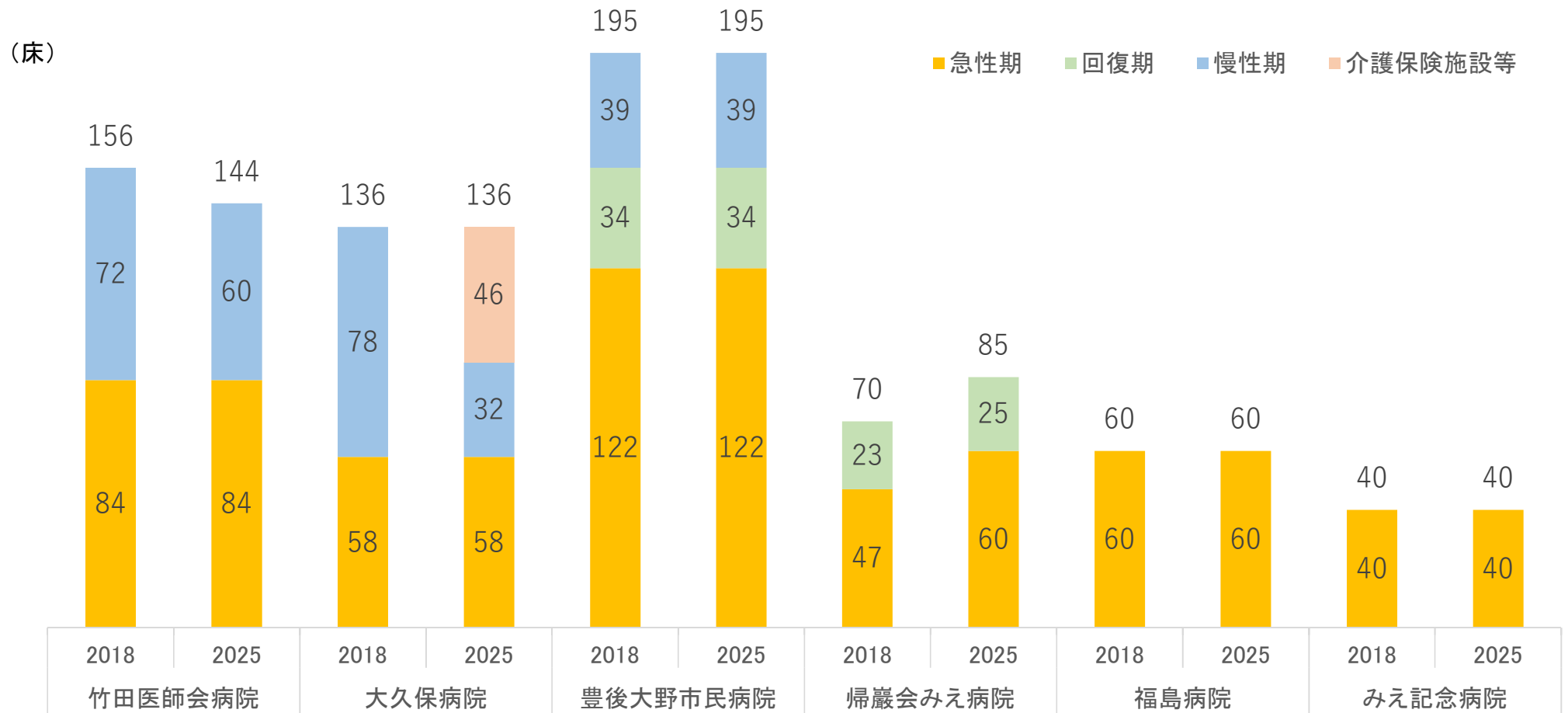


○南海医療センターは2018年12月に病床数を191床に変更  
 ○御手洗病院は2019年6月に病床数を43床に変更

※2018: 2018年7月1日時点の病床数  
 2025: 2025年7月1日時点の予定病床数



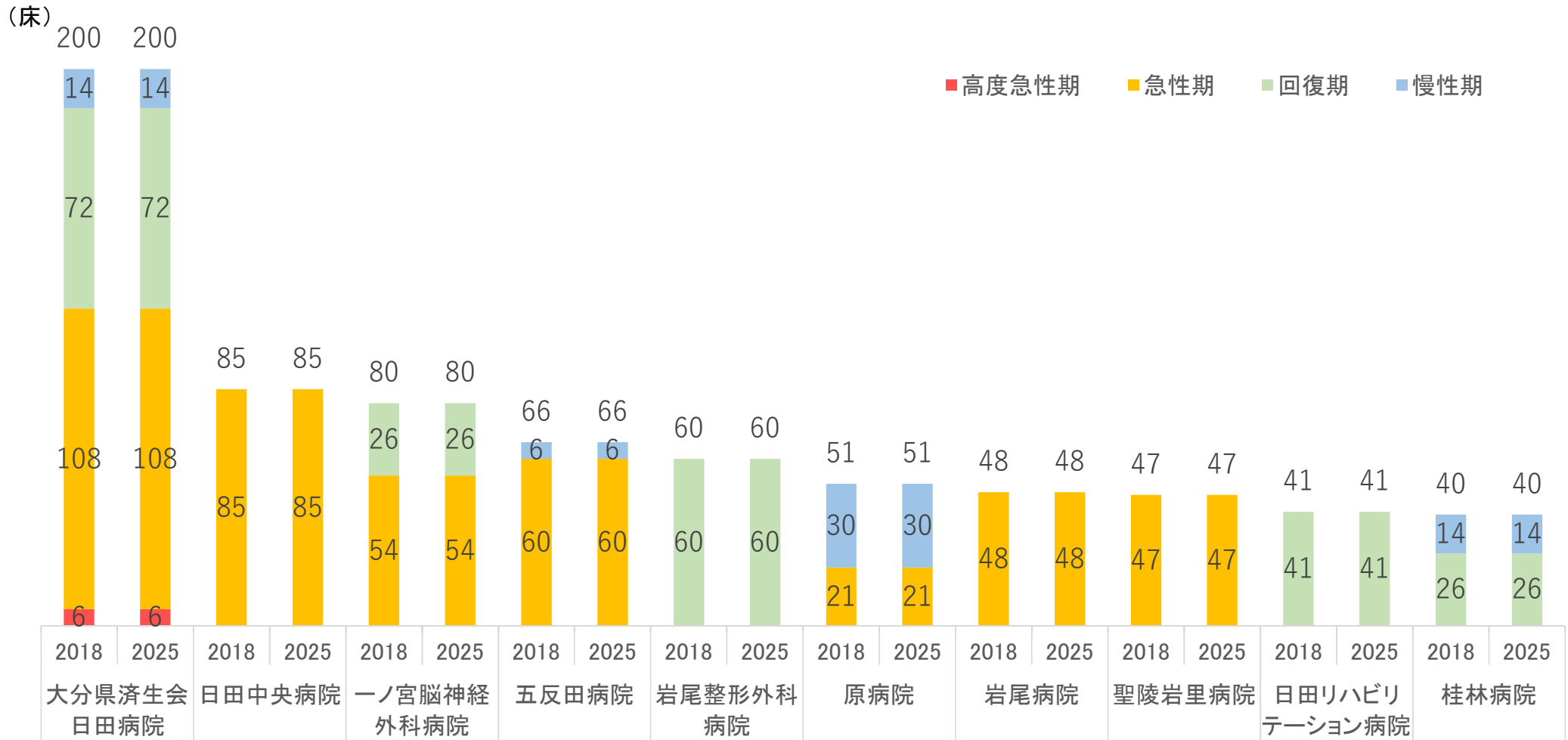
【豊肥】2018年度病床機能報告結果（病院）



○帰巖会みえ病院は2019年10月に病床数を110床に変更  
 ※みえ記念病院(40床)と統合

※2018:2018年7月1日時点の病床数  
 2025:2025年7月1日時点の予定病床数

【西部】2018年度病床機能報告結果（病院）



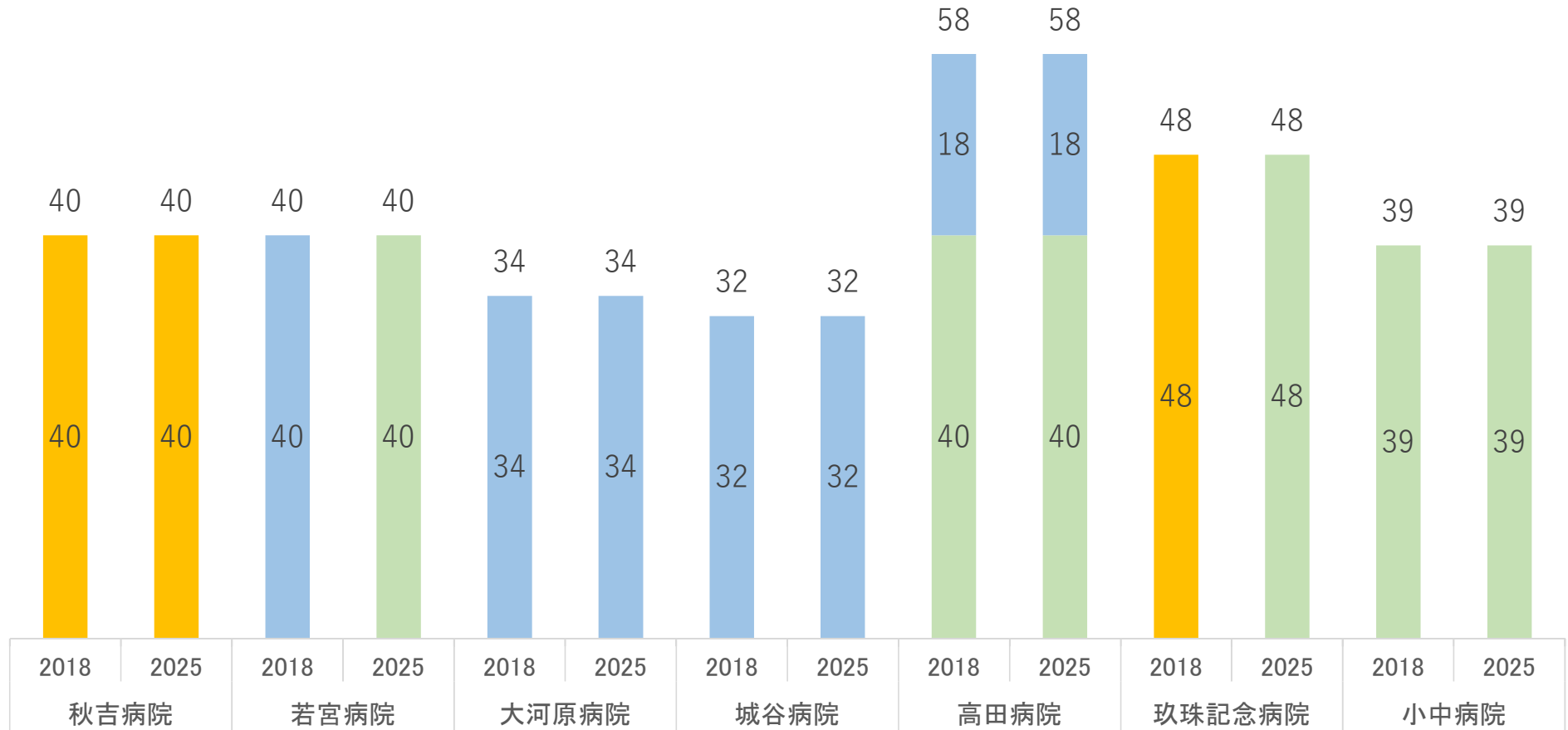
○大分県済生会日田病院は2019年1月に病床数を195床に変更

※2018:2018年7月1日時点の病床数  
2025:2025年7月1日時点の予定病床数

【西部】2018年度病床機能報告結果（病院）

（床）

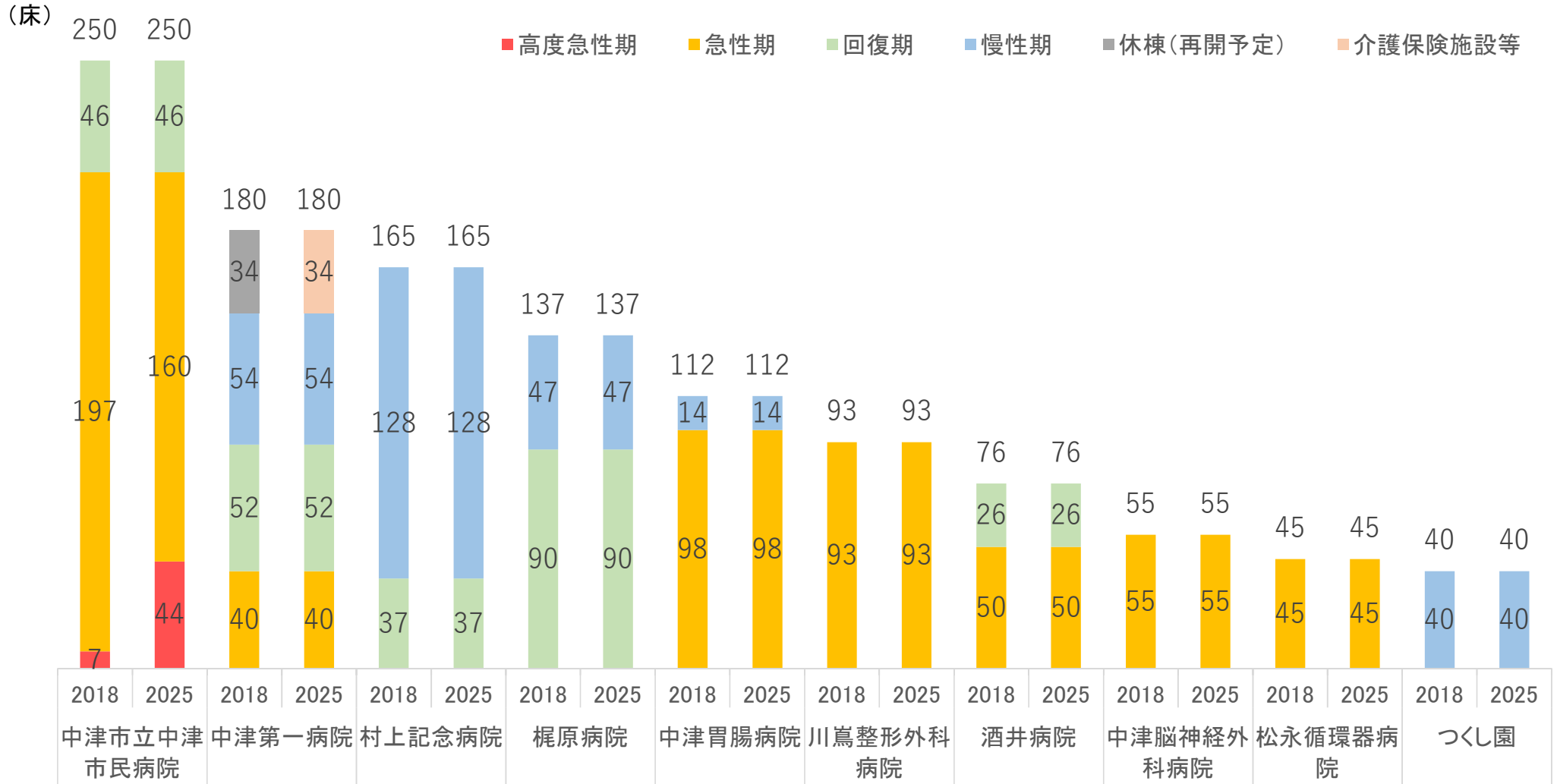
■急性期 ■回復期 ■慢性期



○秋吉病院は2019年11月に病床数を36床に変更

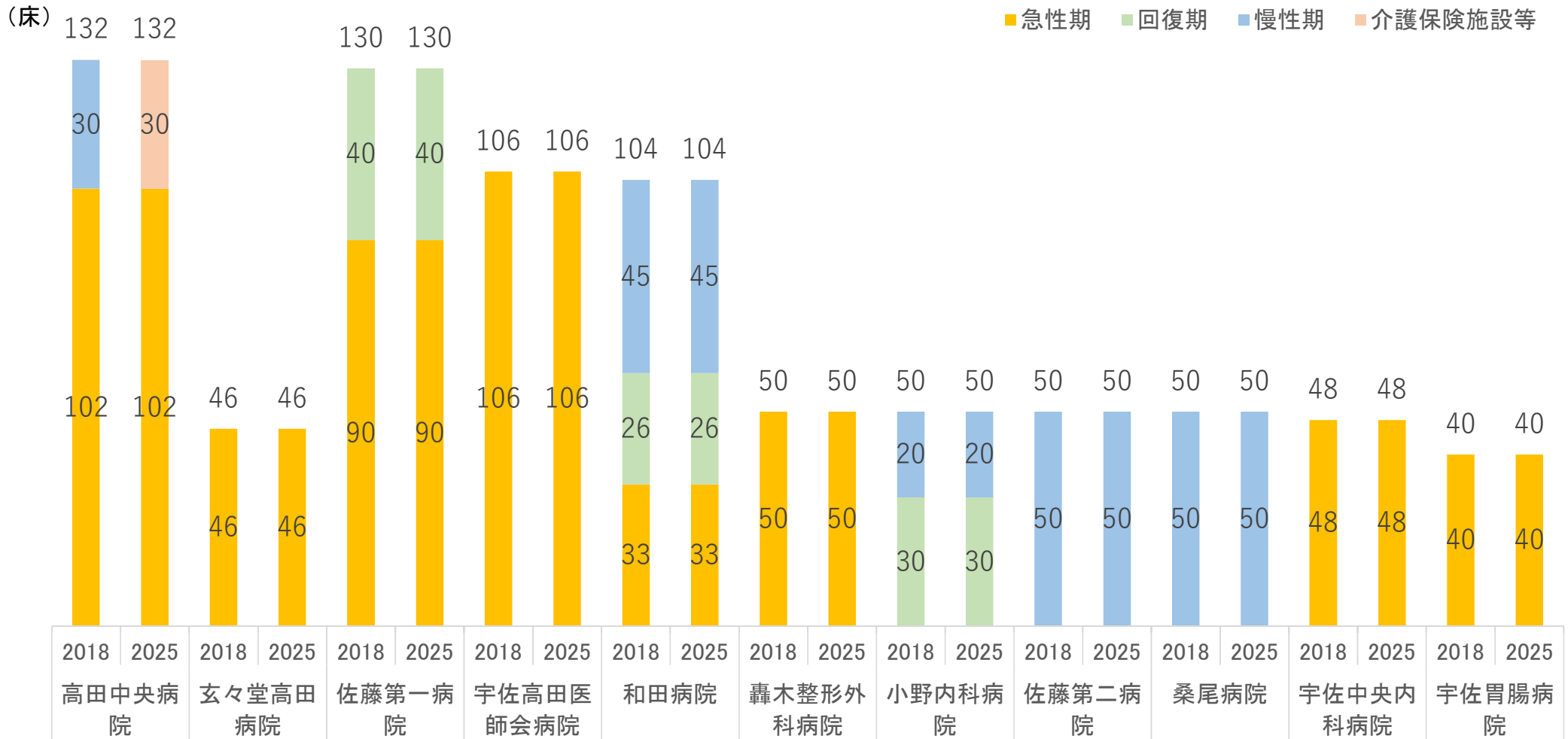
※2018:2018年7月1日時点の病床数  
2025:2025年7月1日時点の予定病床数

【北部】2018年度病床機能報告結果（病院）



※2018:2018年7月1日時点の病床数  
2025:2025年7月1日時点の予定病床数

【北部】2018年度病床機能報告結果（病院）



※2018: 2018年7月1日時点の病床数  
 2025: 2025年7月1日時点の予定病床数